

令和6年度第7回川崎町議会（3月定例会議）一般質問通告一覧表

その1

議員名	件名	要旨
1 政時 喜久美	1. 町長が公務中に自動車学校へ通校していることについて (町長)	① 町長が何らかの理由で自動車免許証を失効したこと、公務中に田川自動車学校へ通校していることについて問う。
	2. 刑事告訴費用 80万円について (町長)	① 議員を刑事告訴する為、公費 80 万円を予算計上してから約 10 ヶ月程経過していますが、刑事告訴の手続きなど具体的な内容を問う。
	3. 公金の不明金について (教育長)	① 令和 5 年 12 月 13 日に社会教育課内で施設使用料が紛失した事件から約 1 年 3 ヶ月が経過しますが、田川警察署の捜査経過はどうなっていますか。また、町としてこの不祥事事件をどう解決するつもりか町長に問う。
2 手嶋 真由美	1. 選挙投票に関連する整備について	① 3月23日に行われる福岡県知事選より、投票日当日の投票時間が午後6時までに変更されるが、投票所については、現行のままか。 ② 6時までとなる時間の変更の周知は。 ③ 当日の投票時間が2時間短縮され、投票日に携わる方々の負担軽減が見込まれる投票所や掲示板も今後の課題、具体案はいつまでに整備するか。
	2. 带状疱疹ワクチン接種について	① 2025年度より、带状疱疹ワクチンが定期接種化され、65歳、70歳、75歳と節目の接種となるが、本町では、どのように考えているか。 ② 接種をするための申し込み方法と自己負担額は。 ③ 50歳を迎えると、带状疱疹をり患する人が増加する。ワクチンが高額のため我慢をする方も多くおられる。本町独自で50歳からの带状疱疹ワクチン接種の補助が出来ないか。

令和6年度第7回川崎町議会（3月定例会議）一般質問通告一覧表

その2

議員名	件名	要旨
<p>2 手嶋 真由美</p>	<p>3.「子どもまんなか社会」の充実について</p>	<p>① 4月は子ども読書週間ですが、本町の読書環境（学校、学校図書館、町立図書館）の現状は。</p> <p>② 町立図書館を利用する児童は何人いるか、各学校別に把握できていれば、その数を。</p> <p>③ 令和5年度の実績報告を見ましたが、6年度は課題等が改善されているか。</p> <p>④ 現在、本町で実施されている母子健康事業の子どもの検診は。</p> <p>5 これまでの検診で、発達障害とみられる事例があったか。</p> <p>⑥ 子ども家庭庁は、5歳児検診の実施を目指し自治体への補助を引き上げるなど支援を強化している、本町での5歳児検診実施への考えは。</p>
<p>3 櫻井 英夫</p>	<p>1. 中小企業振興対策について (町長)</p>	<p>① 「やりっ放しの行政」「頼りっ放しの民間」「無関心の住民」これは、石破総理が衆議院の予算委員会で紹介した言葉。地方創生における国民に向けた叱咤激励で、およそ射ていると思う。その言葉の裏にあるのは自主自立。本町ではこの数年、田原交差点を中心に商業施設の進出が続いており、国道改良と道の駅投資が奏効していると考えられる。</p> <p>(1) 本町では平成29年9月に中小企業振興基本条例を策定し8年が経過。振興計画を策定して計画的に事業実施すると規定しているが、主要施策の主な実績と今後の取り組み方針について問う。</p> <p>(2) 中小企業振興策を立案するにあたり、どの分野から委員を募りどんな議論がなされたか、今後計画ローリングの予定は。</p>

令和6年度第7回川崎町議会（3月定例会議）一般質問通告一覧表

その3

議員名	件名	要旨
<p>3 櫻井 英夫</p>	<p>2. 道の駅の経営形態・経営戦略について (町長)</p>	<p>① 川崎町道の駅が本町活性化の起爆剤になることは疑いようもないが、一方、De・愛で20年経験してきたように、「建てるは易く経営は困難」の現実を踏まえる必要がある。また、糸田町道の駅は赤字補填に税金投入で政治問題化した経緯もある。令和10年3月の開業まで3ヶ年の準備期間があるが、川崎道の駅ソフトウェアの概要、収支バランスなどの様に見通しているか。</p>
	<p>3. 文化施設の統合について (町長) (教育長)</p>	<p>① 役場を中心に公共施設が集積しているが、町民会館、青少年ホーム、勤労者体育館は経年劣化、耐震性、利便性などの観点から、建て替え時期が到来していると考え。国家財政が潤沢な今こそ様々な補助金、過疎債、寄付金を活用しこれら施設の建て替えを提案したい。執行部の見解を問う。</p>
<p>4 樋口 秀隆</p>	<p>1. 町内の産廃の不法投棄案件が増えていると感じられる実態を把握しているのか、その対応は。</p>	<p>① 川崎町では過去に大規模な産廃処分場設置計画があったがそれは公私が多大な労力を費やし設置を回避した。その他現在もう一件の問題もかかえている。 ② また、昨今町内で荒平地区、島廻り地区、東田原地区等で様々な不法投棄の件が伝わっており、関わっているものが同一の者ではないかと聞こえてきており、この町が「産廃銀座」などと言われかねない状況を危惧している。 ③ 川崎町としてこれらの情報、実態を把握しているのか、そして、どのように対処しているのか。</p>
	<p>2. 本町で取り組んでいるDXの進捗と、AIの導入状況、その目指すところでの期待と懸念を尋ねる。</p>	<p>① 第6次川崎町総合計画—Re・Born Kawasakiの中間見直しでDXの積極導入が盛り込まれており議会での説明は受けた。 ② 最近AIの進歩は目覚ましく生活の末端にもその効果影響が表れておりテクノロジーの力を上手に使わざるを得ない時代に入っているが、期待と同時に倫理上の問題など様々な懸念を感じるとの見解もある。</p>

令和6年度第7回川崎町議会（3月定例会議）一般質問通告一覧表

その4

議員名	件名	要旨
4 樋口 秀隆	2. 本町で取り組んでいるDXの進捗と、AIの導入状況、その目指すところでの期待と懸念を尋ねる。	③ 新しい取り組みをする上での本町での具体的な効用と、懸念に対する対応が充分なのかを尋ねる。
	3. 防災上の各区の取り組みに補助金を考えて欲しい。	① 南海トラフの懸念が高まりつつある。自主防災組織の設立状況は。 ② この地域での一番の脅威は激しい揺れによる老朽家屋の倒壊や、家具類の倒れによる人的被害事案であろうと想定する。この家具類の倒れ防止には様々な器具、部品があるがこれらの購入に対しての補助金を考えて欲しい。
	4. 柔道で町おこしを	① 昨今、全体的には柔道人口は減少しているがまだまだ根強い人気がある。 ② 川崎町の遊休施設を利用する、あるいはB&Gの設備を充実させるなどして県全体でも設備不足の状況に先んじて大きな大会を誘致できるよう図ってはどうか。 ③ 当面先立つものは柔道畳の整備である。状況の説明と今後の考えを尋ねる。
5 松岡 久代	1. 東田原橋の現状を	① 通勤、通学に利用している町民に対し、完成の見込み状況を周知して欲しい。経過年数は。
	2. 雪舟ゆかりの庭園の関わりについて	① 国指定名勝庭園魚樂園に文化庁の調査官を令和6年度中に招くと県議会の一般質問に答えたと聞きました。本町としていかに関わっていくのかお尋ねします。
6 川根 節生	1. 窓口業務に「軟骨伝導イヤホン」の導入について (町長)	① 高齢者福祉課に設置されている「軟骨伝導イヤホン」の利用者の反応は。 ② 「軟骨伝導イヤホン」を他の窓口業務に導入する考えは。

令和6年度第7回川崎町議会（3月定例会議）一般質問通告一覧表

その5

議員名	件名	要旨
<p>6 川根 節生</p>	<p>2. EV車の「充電スポット」の整備について (町長)</p>	<p>① 2024年12月迄の国内の「充電スポット」の数は25,000ヶ所となっており、国は2030年までに公共用EV充電器を30万口まで伸ばし、ガソリン車並みの利便性の実現を目指しています。町としてこういった「充電スポットのインフラ」をどのように進められるのか。</p> <p>② 令和9年度開業予定の「道の駅」では、EV充電スポットの設置は整備されると思われるが、「普通充電」「急速充電」など、こういった充電スポット、また、何基を設置されるのか。</p> <p>③ 近い将来、観光のための移動、通勤による利用など、EV車による利用が増えると思われるが、庁舎内やDe・愛といった公共施設での充電器の設置はされるのか。</p> <p>④ 国は2035年までに乗用車新車販売におけるEV車比率を100%とする目標を掲げています。そういった変化の中で町は公用車をEV車へと乗り換えていくような考えはあるのか。</p>
<p>7 繁永 英樹</p>	<p>1. 各町営住宅3階以上の階段手すり設置について (町長)</p> <p>2. 町道と庁舎内の白線ラインや停止線の点検について</p>	<p>① 高齢者が団地の上下移動時に手すりがないため、足の負担が多く危ない思いをしたそうです。手すりの設置は可能かを問う。</p> <p>① 町内各所の主要町道にて停止線が見えにくくなっている所があるそうです。また、庁舎駐車場のラインも消えかけている所があります。点検・補修を。</p>